

2022年5月29日(日)午前10時30分

《復活節第7主日》

前 奏

招 詞

コリントの信徒への手紙一 15:20-22

頌 栄

24 (たたえよ、主の民)

主の祈り

*下記をご覧ください。

讃 美

390※1, 4のみ (主は教会の基となり) **

交 読

『交説詩編』 102:13~19

信仰告白

使徒信条 *下記をご覧ください。

聖 書

旧約 詩編 110:1~7 (旧約 952 頁)

新約 エフェソの信徒への手紙 1:15~23 (新約 352 頁)

祈 り

402※1, 3のみ (いともうとき) **

説 教

『キリストの昇天』 斎田國磨呂 牧師

祈 り

474※1, 4のみ (わが身の望みは) **

獻 金

頌 栄

27 (父・子・聖霊の)

派遣・祝祷

報 告

後 奏

**讃美歌は短めとなります。

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
讃美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を來たらせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り ぬし主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。 アーメン。